
KDDI Smart Mobile Safety Manager

用語集

最終更新日 2019年7月1日
Document ver1.1
(Web サイト ver.9.6.0)

変更履歴

日付	ver	変更箇所	変更内容
2018/12/13	1.0		新規作成

はじめに

本マニュアルの目的








本マニュアルでは、各マニュアルで使用している用語について説明しています。

本マニュアルの見かた

本マニュアルの説明で使用する記号やマークの意味、マニュアルで使用している画面の種類や注意事項は以下のとおりです。

◆記号・マークについて

マニュアルで使用しているマークや記号は以下のとおりです。

記号・マーク	説明
[]	メニュー名、ボタン名、リンク名を表します。
「 」	タブ名や機能名、項目名、マニュアル内の参照先など、強調したい名称を表します。
『 』	マニュアル名や資料名を表します。
⇒	操作の結果を表します。
	参照するマニュアルや資料を表します。
	マニュアル内の参照先や Web サイトへのリンクを表します。
	注意すべきことについて説明しています。
	運用や操作のポイントや、知っておくと便利なことについて説明しています。
	画面説明において、該当の画面を表示するためのメニュー操作を記載します。 例)  [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] → 

商標について

- iPhone、iPad および Mac は、Apple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 用語集.....	5
1.1 用語集.....	6



1 用語集

以下の項目について説明しています。

項目	ページ
用語集	6

1.1 用語集

本マニュアルでは、弊社が提供している各マニュアルで使用している用語について説明しています。

用語	説明
アクティビティ	Android 端末の画面に相当し、ユーザーが操作する画面と操作に対する処理を行います。
アクティベーションコード	本製品のエージェント認証時に必要な英数字のコードです。 ライセンス認証後、管理サイトの機器画面の管理タブに表示されます。 ライセンス認証後にエージェント認証を行う場合や、ポータル画面からエージェント認証を行う場合は、アクティベーションコードの入力は不要です。
エージェント	機器を管理、運用するためのアプリケーションです。 利用する端末にインストールしてください。
エージェントパスワード	エージェントの終了やアンインストールに必要なパスワードです。 エージェントパスワードは管理者または、オペレーターによって設定されています。詳細は管理者またはオペレーターにお問い合わせください。
オペレーター	サービス企業で本製品のサポートを行う担当者のことです。 利用企業へのサポートや管理者の代行などを行います。オペレーターへの連絡先は管理者にお問い合わせください。
コントロールパネル	Windows エージェントの制御（一時停止やアンインストールなど）を行うためのものです。
サーバー	本マニュアルではスマートデバイス (iPhone/iPad、Android、Windows 10 Mobile) や PC (Mac、Windows) が通信を行う管理サーバーです。
管理サイト	エージェントと通信を行う管理サーバーです。
サービス企業	本製品を提供する企業のことです。 利用企業はサービス企業に対して本製品の利用の申し込みを行います。
スクリーンロック	Android 標準の画面ロックをかけたときの制御方法の 1 つです。
スワイプ	iOS 機器の操作で指を触れたまま特定の方向に撫でることです。 画面のスクロールやスライダーの移動などを行うための操作です。
セキュリティ設定	端末のセキュリティ設定情報のことです。
タスクトレイアイコン	Windows エージェントがインストールされている端末において、画面右下に表示されるアイコンのことです。 ユーザーの環境により表示される位置が異なります。
タスクトレイアイコンメニュー	タスクトレイアイコンを右クリックした時に表示されるメニューです。
ツールバー	Windows エージェント起動時、画面右下に表示されるツールバーです。
デバイス制限	デバイスに搭載した各機能について、使用許可または使用禁止の設定を行うことです。
バージョン番号	アプリケーションに決められたバージョン管理用の整数表示番号のことです。バージョン番号は機器のアプリケーション詳細情報画面で確認してください。  バージョン名とは異なります。  『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」 - 「CSV をダウンロード」 - 「アプリケーションレポート」 - 「画面 (レポート作成結果)」
パスコード	iOS 機器標準の画面ロックをかけたときの制御方式の 1 つです。
パッケージ名	アプリケーションごとに異なる決められた識別 ID のことです。

用語	説明
ブラウザ	<p>インターネット上にある Web サーバーの情報をみるためのソフトウェア（アプリケーション）です。 例）Google Chrome や Firefox など</p> <p> 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「KDDI Smart Mobile Safety Manager とは」 - 「管理サイトの動作環境」</p>
プロキシ設定	<p>プロキシサーバーへの接続を行うための設定です。 Wi-Fi設定でのプロキシ設定と3G設定でのプロキシ設定がありますが、特に指定がない場合は、Wi-Fi設定でのプロキシ設定のことを指します。</p>
モデル	<p>端末の型番のことです。</p>
ユーザー	<p>本製品を利用する機器の使用者です。</p>
ライセンス	<p>本製品を使用するために契約された権利のことです。 このライセンス契約数の範囲内（本製品で管理する端末の台数と同じ数のライセンスが必要）で、機器やユーザーを登録できます。詳細は、管理者またはオペレーターにお問い合わせください。</p>
監視対象端末	<p>iOS 機器に対して管理範囲を拡張できる端末設定モードです。 Apple Configurator2 や Device Enrollment Program を活用し端末を設定できます。</p>
管理者	<p>利用企業内で本製品の管理を行うユーザーのことです。 管理サイトを利用し、スマートデバイスやPCの管理・運用を行えます。</p>
企業コード	<p>本製品の契約ごとに割り振られた英数字の企業を表す文字列です。 本製品を利用する企業を識別するために使用します。</p>
認証コード	<p>本製品のライセンス認証に必要な英数字の文字列です。 企業コードと合わせて端末から指定することで、本製品の使用ができるようになります。</p>
紛失モード	<p>Apple 社が提供している iOS の紛失モードに対応する設定を行います。 紛失、盗難にあった場合、遠隔ロックをかけることやメッセージを表示することができるようになります。</p>
利用企業	<p>本製品を利用する企業のことです。</p>
3G	<p>3G とは、ITU（国際電気通信連合）によって定められた「IMT-2000」規格に準拠したデジタル携帯電話の方式の総称のことです。</p>
Android Enterprise	<p>Android のビジネス向けプログラムのことです。 2016年12月までは Android for Work と呼ばれていましたが、Google が名称を変更しました。 参考) https://support.google.com/work/android/answer/7218437?hl=en</p>
Background Fetch 機能	<p>Apple 社から提供されている機能で iOS 7 以降に搭載されています。 この機能を使用すると iOS 側が日々のユーザーの使用状況を学習し、適切なタイミングで対象のアプリを呼び起こすことができます。詳細は Apple 社にお問い合わせください。</p>
Bluetooth	<p>機器などで数メートル程度の機器間接続に使われる短距離無線通信技術の1つです。</p>
Bypass Code	<p>iOS 7.1 以上の端末のアクティベーションロック（解除）のときに、管理サイト、端末およびアクティベーションサーバー（Apple）間のやり取りで発生する 26 文字の英数字のコードのことです。 通常、管理者や端末利用者が使用する必要はありませんが、Apple への確認や救済措置に必要となります。</p>

用語	説明
Device Owner Mode (DOM)	Android 5.0 より Google が提供を開始した、端末管理製品 (KDDI Smart Mobile Safety Manager など) からより強固な設定を端末へ行うための特別なモードです。 一部、端末によっては DOM に対応していない場合がございます。事前にお確かめください。
Exchange 設定	Exchange Server と端末との接続先や接続ポリシーの設定を行います。
GUID	本製品の機器を一意に識別するときの情報として利用されます。
Jailbreak 状態	iOS のシステム管理者権限を取得し、Linux カーネル部分を含むファイルシステムにアクセスできる状態にすることです。
managed Google Play store	企業向けの Google Play store のことです。 一般に公開されているアプリのほか、企業が個別にオリジナルアプリを公開もできます。Android Enterprise を利用する場合は、提供元不明アプリがデフォルトで禁止されるため、アプリのインストールは原則、managed Google Play store 経由となります。managed Google Play store を経由しないアプリのインストールは、Google の規約にて禁止されています。
managed Google Play store Account	Android Enterprise アカウント登録を行い、KDDI Smart Mobile Safety Manager 上で機器とユーザーを紐付けると自動的に作成・端末へ紐づけられるアカウントです。 このアカウントに対してアプリケーションが配信されます。
MS-MDM	Windows に組み込まれている MDM 機能です。
NFC	数センチ程度の通信に使われる近距離無線通信技術のことです。
NFC キットティング	NFC を使って、KDDI Smart Mobile Safety Manager エージェントのキットティングを行います。 <input checked="" type="checkbox"/> Android 6.0 以降に対応しております。 <input checked="" type="checkbox"/> NFC の使用ができるか否かは端末によりますのでご注意ください。
Push 通知	管理サイトから端末に対して設定の指示を行うことです。
QR コードによる導入	特定の QR コードを読み込むことで、KDDI Smart Mobile Safety Manager エージェントのキットティングを行います。 <input checked="" type="checkbox"/> Android 7.0 以降に対応しております。
root 化	Android OS のシステム管理者権限を取得し、Linux カーネル部分を含むファイルシステムにアクセスができる状態にすることです。
SaaS	「Software as a Service」の頭文字を取った略語です。 これまでパッケージ製品として提供されていたソフトウェアを、インターネット経由でサービスとして提供・利用する形態のことです。 例) Office 365 など
SSID	無線 LAN のアクセスポイントに付けられる英数字の名前です。
Store ID	Apple 社の App Store で管理されているアプリケーションごとの ID です。 ID の確認方法は、ご利用のブラウザで「アプリ名_ App Store」で検索します。表示された URL に Store ID が含まれています。
URL	Web サイトのアドレスのことです。 例) http://www.xxxx.co.jp/
USB デバック	Android 端末のアプリケーション開発を行うときに利用する、開発向けモードのことです。
Wi-Fi	無線 LAN 通信のことです。
work-managed device solution set	企業所有のデバイス向けに設計された機能のことです。この機能を使うと、管理者はデバイス全体を管理でき、より強固なポリシー制御を実現します。